

水中

進化

重力

冬眠

酸性化

季節

生物の 環境適応戦略

しなやかに生きる地球上の生き物たち

第27回自然科学研究機構シンポジウム

要・事前申込

【事前参加登録】



〔申込方法〕

下記 WEB サイトよりお申込ください。
<https://www.nins.ac.jp/sympo>

〔主催〕

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

〔お問合せ〕

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
第27回 自然科学研究機構シンポジウム 事務局
自然科学研究機構 岡崎統合事務センター企画評価係
電話：0564-55-7123（平日 8:30-17:15）
E-mail：sympo27@nins.jp

2019年

参加無料

3月3日（日）

12:50～16:55（開場12:00）

12:00～ 研究所紹介等のブース展示あり

〔会場〕

一橋講堂

学術総合センター 2F

〒101-8439
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2



ご参加の方に
アサガオの種を
プレゼント

生物の 環境適応戦略

しなやかに生きる地球上の生き物たち

プログラム

開場

12:00～ ブース展示（※展示会場にて研究所紹介など）

開会

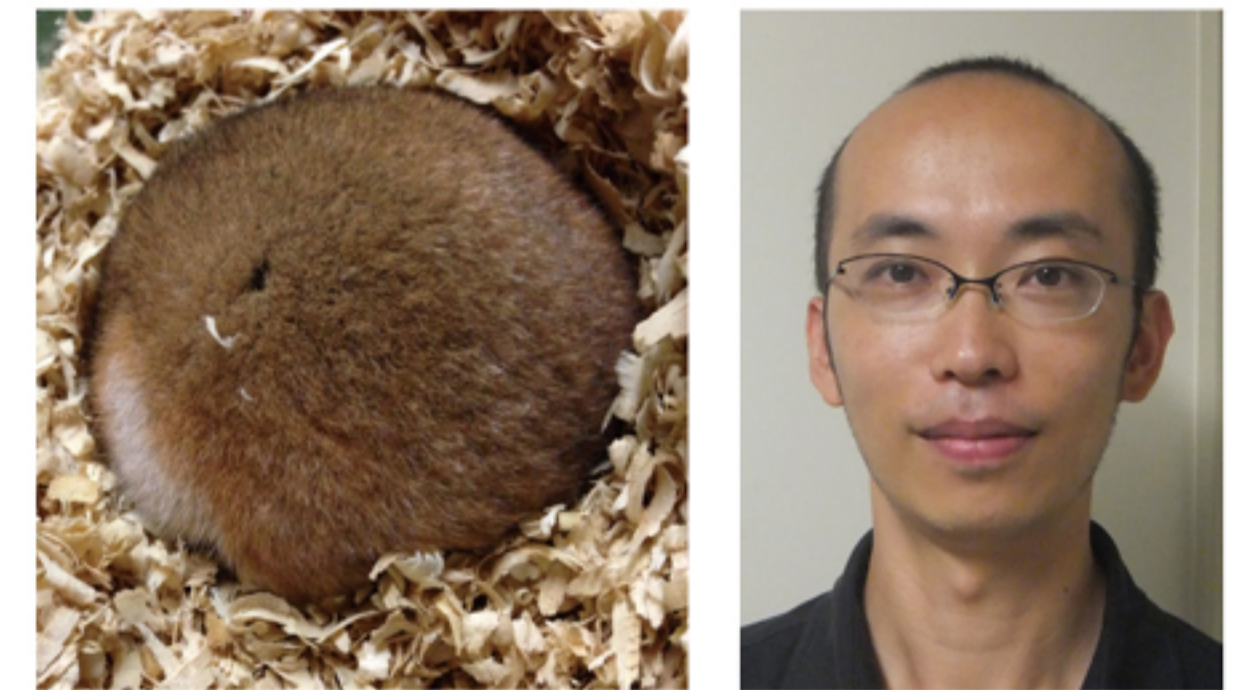
12:50～12:55 機構長挨拶 小森 彰夫 自然科学研究機構長
12:55～13:00 はじめに 山本 正幸 自然科学研究機構 理事・基礎生物学研究所長

講演

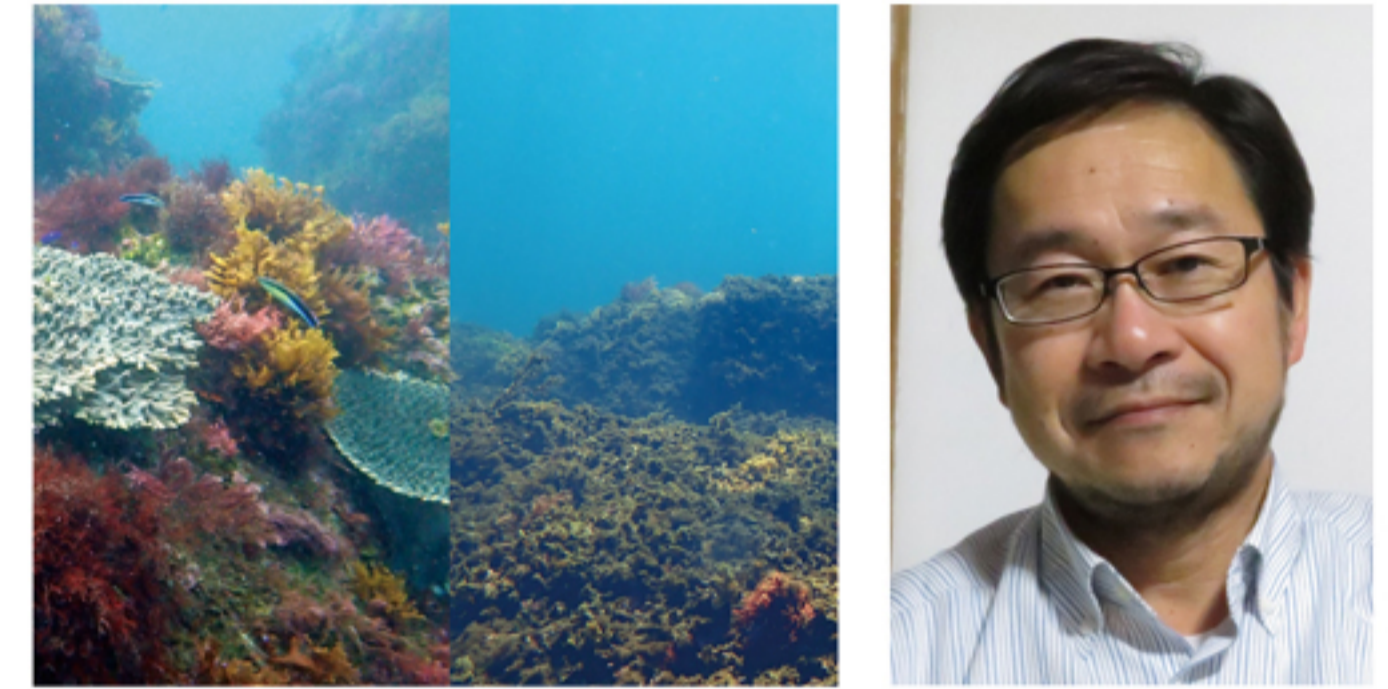
13:00～13:35
動物が季節の変化を感じ、
適応するしくみをさぐる
吉村 崇
名古屋大学 教授
基礎生物学研究所 客員教授



13:35～14:10
冬眠する哺乳類に学ぶ、
冬眠できるからだとは？
山口 良文
北海道大学 教授



14:10～14:45
酸性化した将来の海
～CO₂シープから
見えてきたもの～
稲葉 一男
筑波大学 教授

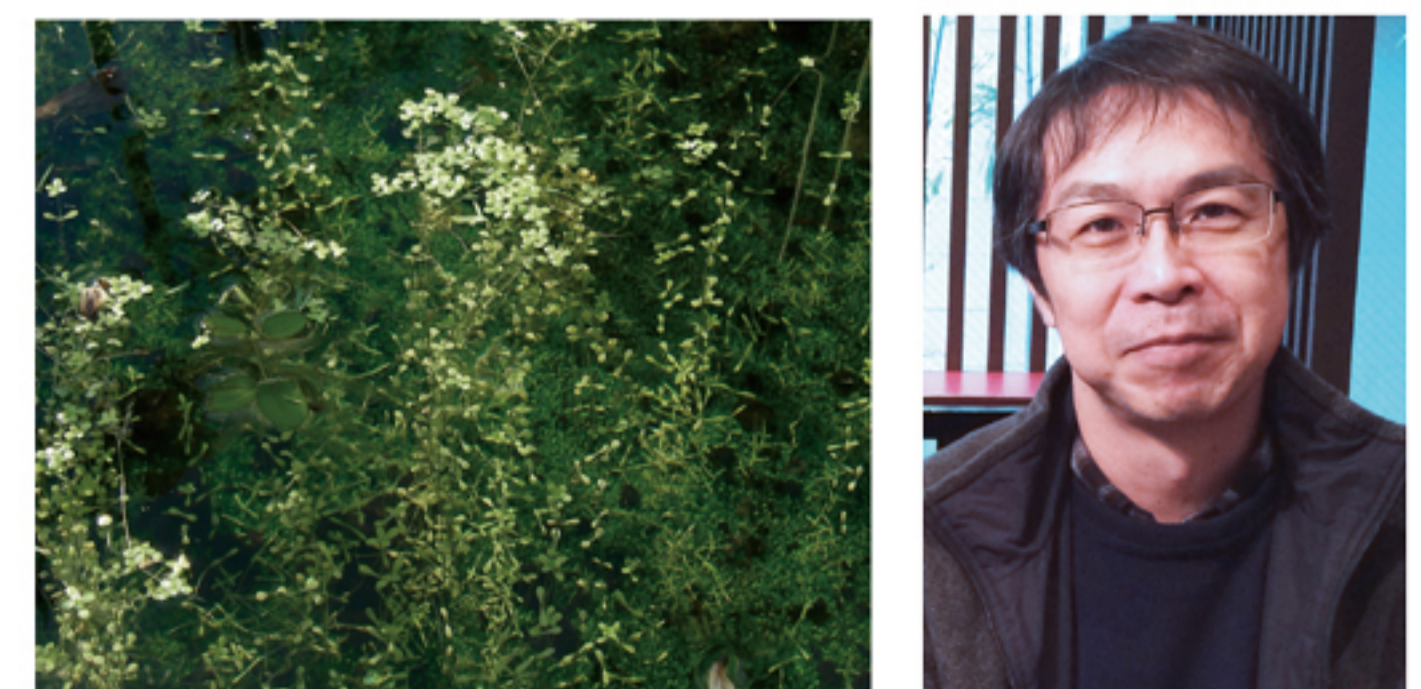


休憩（20分） ブース展示（※展示会場にて研究所紹介など）

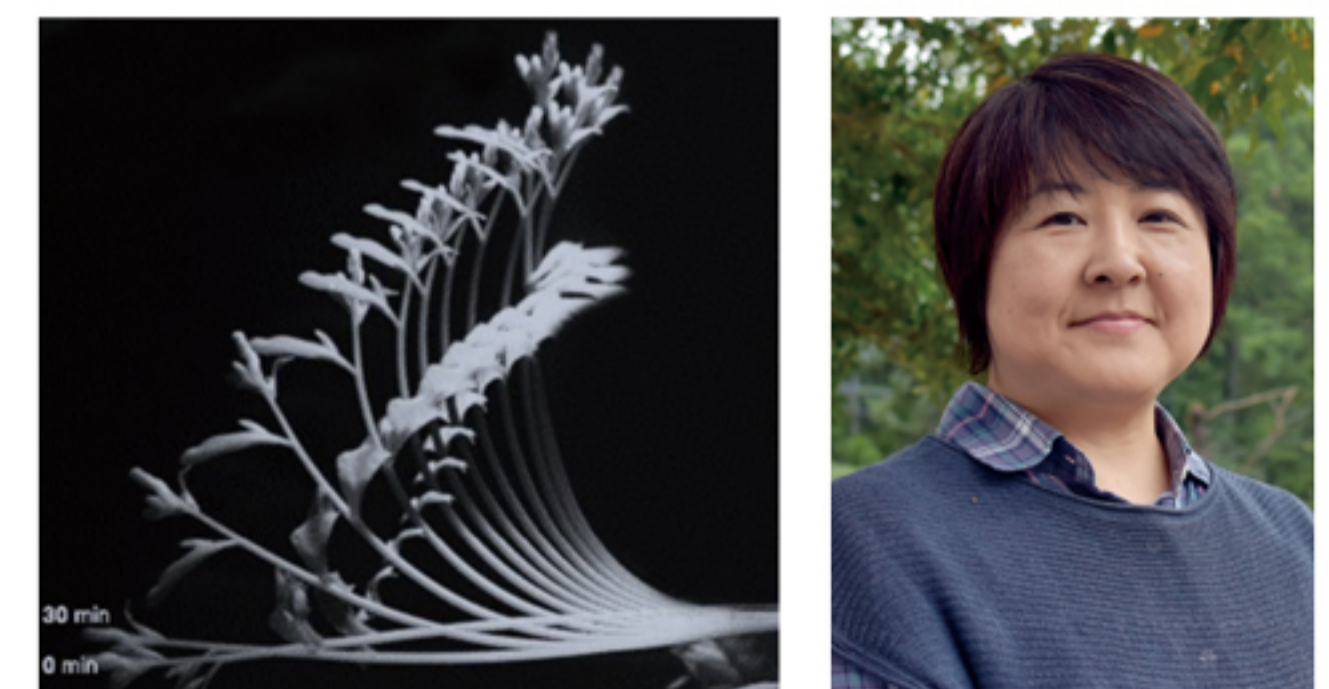
15:05～15:40
生物は新たな生息環境へ
どのように適応進化するのか
～アノールトカゲの進化～
河田 雅圭
東北大学 教授



15:40～16:15
水陸両用植物の
しくみをさぐる
塚谷 裕一
東京大学 教授



16:15～16:50
倒れても起き上がる植物
～重力に応答するしくみ
をさぐる～
森田（寺尾）美代
基礎生物学研究所 教授



閉会

16:50～16:55 閉会挨拶 竹入 康彦 自然科学研究機構 理事

【会場】

一橋講堂

学術総合センター 2F
〒101-8439
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2



【お問合せ】

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
第27回 自然科学研究機構シンポジウム 事務局
自然科学研究機構 岡崎統合事務センター企画評価係
電話：0564-55-7123（平日 8:30-17:15）
E-mail：sympo27@nins.jp